

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立南

中学校

生徒数

41

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	31.37	26.42	46.11	49.00		76.29	8.31	192.42	20.79	41.88
大阪市	28.76	27.39	41.41	51.68	414.79	82.53	8.11	192.16	20.17	41.04
全国	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
女子	24.27	24.55	45.64	42.76		56.00	8.96	168.77	13.00	49.24
大阪市	24.12	24.15	45.67	47.38	307.41	58.40	8.92	169.36	12.99	50.13
全国	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22

結果の概要

男子は、握力、長座体前屈、ハンドボール投げで全国平均を上回り、体力合計点でも全国平均を上回った。女子は握力、上体起こし、ハンドボール投げで全国平均を上回ったものの、体力合計点では全国平均に約1ポイント及ばなかった。男女共通の課題としては、全身持久力や疾走能力があげられる。また、運動やスポーツが好きだと答えた生徒の割合を見ると、男子は全国平均や大阪市平均とほぼ同じだが、女子は全国や大阪市の平均と比べて低くなっている。しかし、日頃の体育の授業に一生懸命取り組んでいることが、一定の成果となって表れていると考えられる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

校区の大部分が繁華街に位置し、運動するのに適した環境もほとんどないため、日頃から運動する習慣も定着しにくい。しかし、体育の授業に真面目に取り組み、毎時間ランニングや補強運動を継続していることが、一定の成果として表れている。今後はさらなる向上を目指して、トレーニングを継続するとともに、さまざまな競技や種目に挑戦し、達成感を得ることで、運動を楽しむことのできる生徒の割合をさらに高めていきたい。

一方、男子は1日の睡眠時間が6時間未満の生徒の割合が36%を超え、女子は朝食を毎日食べる生徒の割合が43%ほどにとどまるなど、全国平均や大阪市平均と比べても大きな差がある。また、男女ともに、1日にテレビやスマートフォンなどの画面を見ている時間が5時間以上と答えた生徒の割合が30%を超えており、この数字も全国や大阪市の平均と比べてはるかに高くなっている。このように、家庭での過ごし方にも課題は多く、健康的な生活習慣の定着に向けて取り組んでいく必要がある。